

ゆうゆう通信

令和4年2月10日発行 第41号

発行 飯田市立病院介護老人保健施設
ゆうゆう 広報委員会
〒395-8503 飯田市上郷黒田341
電話 53-6048 FAX 53-6047



新年の「挨拶

ゆうゆう施設長・高松診療所長
金子 源吾

新年あけましておめでとうございます。
ゆうゆうでは今年も穏やかなお正月を迎えることができま
した。これも、ご利用者様、ご家族および関係各位の皆様のお
おかげと深く感謝申し上げます。

昨年新型コロナウイルス感染症に振り回された年でしたが、
今年も引き続き、特別重要課題は言うまでもなく、新型コ
ロナウイルス、現在はオミクロン株の感染拡大防止です。
ご利用者様や職員には可及的速やかに3回目のワクチン接
種を実施したいと考えています。ただし、ワクチンも万能
ではありませんので、マスクの着用や手洗いの励行、3密
(密閉、密集、密接)を避けるなどの基本を守り、感染防
止に最大限注意を払わなければなりません。

さて、今年も「成長」や「始まり」の年と言われ
ているようです。ゆうゆうも寅年にあやかっ、ますます
成長し、何か新しいことを始めてみたいと思っています。
十二支は毎年変わりますが、ゆうゆうの目標は今年も変わ
らず、基本理念の通り、「ゆうゆうはご利用者様の尊厳を守
り、安全に配慮しながら生活機能の維持向上を目指し、総
合的に支援いたします。また、ご家族様や地域の皆様、関
係する機関と連携し、安心して自立した在宅生活が続けら
れるよう支援いたします」です。そのために例年通り、以
下の課題を実行したいと思います。
①医療・介護における安全対策…感染防止と事故防止です。
感染防止につきましては重要課題として前述しました。

事故防止に関しては有名なハイリツヒの法則というのがあります。
1件の重大事故の背後には29件の軽微なアクシデントと、さらに
300件のヒヤリ・ハット事例があるというものです。日常業務ではイ
ンシデント・アクシデントレポートを徹底し、原因・要因を分析す
ることで再発防止を図るとともに、重大事故を防止し、より安全な
ゆうゆうにすることです。②地域への貢献…昨年はウイズコロナの
中で認知症カフェ、介護予防の通所型サービスクのモデル事業を開
催しました。感染が治まったら夏祭りや認知症サポーター養成講座
も再開することです。③コンプライアンス(法令)の順守…道路交
通法違反、特に飲酒運転の撲滅、パワハラや虐待を防止しなければ
なりません。④災害対策…火災訓練など防災訓練をしっかりと、
憂いをなくすことです。⑤働き方改革…超過勤務や過労にならない
アイデアを考えることと、将来を見据えて、業務改善にEやロボ
ットを導入したいと思えます。そして⑥健全経営をすることです。
本年もゆうゆうは地域の皆さんに信頼される、介護サービスの提供
に努め、超強化型老健の継続をしていきたいと考えています。
令和4年が明るく、希望に満ちた良い年でありませう心から祈念
しています。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

日赤奉仕団 ボランティア活動

11月13日(土)に日赤奉仕団丸山分団の皆様が年末奉仕のボランテ
ィア活動に来てくださいました。
当日は、主に非常階段の清掃と正面玄関の清掃をしていただきま
した。正面玄関は大きなガラス戸に掲示物等の汚れが付いており、
なかなか落ちないところを少しずつ丁寧に取除いていただき、外
の明かりが気持ちよく取り入れられるようになりました。奉仕団の
皆様のおかげで新年を迎える準備ができ、感謝を申し上げます。

2階 クリスマス会

コロナ対策の実施、事務所の応援を受け、12月16日午後お茶の時間に2階全体でクリスマス会を行う事ができました。

エレベーターホールで待っている利用者様の前に、サプライズで仮装した職員がエレベーターから登場しました。職員がチンドン屋に扮して利用者様の周りを賑やかにまわったり、一緒に歌を歌ったり、利用者様の久々の笑い声に癒されたひと時でした。

また、コロナ禍で、なかなか逢えない家族様にも見てもらえるよう、利用者様とツリーとのツーショット写真をデコレーションし、チンドン屋のメンバーが1人1人にクリスマスプレゼントとして渡しました。プレゼントした写真を見て笑ったり、恥ずかしがったり、いつになく会話が弾んでいる光景もありました。

各チームの食堂に戻り、お茶には、クリスマスケーキ(ブッシュド・ノエル)を頂きました。個々の箱に入っており、箱をそーっと開けて中のケーキを出している姿や眺めている姿がありました。箱を持ち帰り、居室で眺めていたりしている方もおり楽しいクリスマス会になりました。



3階 A年賀状作り

今年は今年末に新年を迎える準備をしようという事で、まずは、利用者様と一緒に年賀状を作りました。

干支の寅を消しゴム版画で作製し、新年のあいさつと共に家族への感謝の言葉を一言ずつ書き込みました。

職員は、毎年恒例の「ゆうゆう神社」を設置しました。「謹賀新年」と大きく書にし、特製の立派な鳥居に正月飾りと共に飾りました。

そして、利用者様は、おだやかにゆうゆうで新年を迎えられました。利用者様は、それぞれに坊主めくりや花札で正月の気分を感じていただきました。また「ゆうゆう神社」に初詣ににかけて、無病息災をお祈りしました。





デイケア「書初め」

今年も一年の決意を込めて、「書初め」を行いました。今年の干支の「寅」の文字や、「賀正」「初夢」「二期一会」など、お手本の中から好きな文字を選んで、書いていただきました。

久しぶりに筆を持つという方がほとんどでしたが、緊張感の中一筆一筆、書を進めておられました。口数少なく、集中して筆を進めていくと、心新たに今年も頑張ろうという気持ちになりました。完成した習字はダイルーム内に掲示させていただきます。

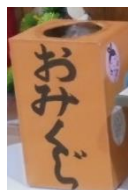


2階 新年会

2022年「寅」年を迎えた元日の朝、食堂の席に揃ったところで新年のあいさつを交わしました。当日は初日の出に手を合わせることもできました。

2階フロアでは、毎年、ロビーに大きな鳥居を準備し幣束やおやすを飾り、その中に大きなダルマを祀った「ゆうゆう神社」が設置されます。その「ゆうゆう神社」に一人ずつ参拝し、手製のおみくじを引きました。「大吉」を引いた時には皆さんとても喜んでいました。また、おせち料理も提供され、ぶり、豆、おなます、煮物、お刺身などお正月を皆で味わいました。ノンアルコールの飲み物も頂きました。

二が日には書初めも行いました。今年の抱負を自分で、書けない方はスタッフが代筆しました。「希望」「幸せ」「平和」「健康」「豊作」等みなさんの抱負が壁を飾りました。今年も皆様が穏やかにまた健康に暮らせるようスタッフ一同願っております。



3階B 新年会

新年を迎えた1月12日の午後3Bでは少しでも新年の雰囲気味わってもらおうと、おみくじや福笑い、大抽選会を計画し「新年のお楽しみ会」を開催しました。

おみくじでは一人づつ、筒から棒を振り出し番号に沿ったオリジナルおみくじを手渡ししました。少しドキドキした表情で紙を開き、超大吉を引いた利用者様からはとびきりの笑顔や泣き笑いをする姿を見ることができました。続いて代表者による福笑いでは皆悪戦苦闘する姿が見られ、完成した表情はかなりの個性的な出来上がりばかりで、周りの利用者様からも笑い声が絶えず響き渡っていました。最後の大抽選会では利用者様数名が手作りの一環として作成した三角くじを引き、ハンカチやバスボム、おもちゃ等多彩な景品を当てることができ、皆とても良い表情を見せてくれました。お楽しみ会終了後のお茶の時にはお互いのおみくじや景品を笑いながら見せ合う姿も見られ、楽しいひと時を過ごしました。

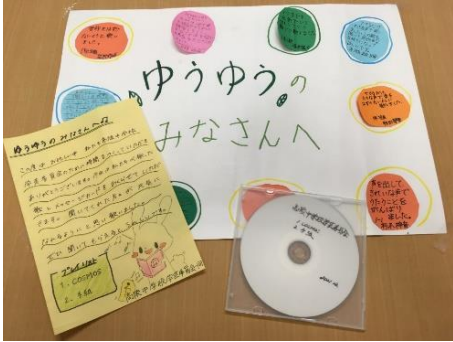


心温まる

歌とメッセージのプレゼント

年末を控えた12月21日に、高陵中学校学芸委員会の正副役員3名がゆうゆうに来所され、入所者の皆さんに元気でいていただけるようにと、生徒の皆さんの合唱が収録された音楽CDとメッセージカードのプレゼントをいただきました。

現在はコロナ禍で、生徒の皆さんとの交流ができないため、今回は、学芸委員が全員でプレゼントを作成し、ゆうゆうに贈呈いただいたもので、入所の皆様がいままで元気で過ごしていただけるようにとエールをいただきました。音楽CDには、合唱曲「cosmos」と「手紙」が収録されており、施設利用者の皆さんが、中学生の元気な歌声を聴いて、健やかに豊かなひと時を過ごせるとい



なかよし保育園の園児の皆さんより

お野菜をいただきました

師走も近いある日、上郷なかよし保育園の園児の皆さんが育てた、片手に余るほどの立派な「白菜」とかわいらしい「こかぶ」をいただきました。早速、入所者さんのその日の夕食に、こかぶはサラダにして、白菜は翌朝のお味噌汁の具として提供しました。

今日のおかずに入っている野菜は、なかよし保育園の園児の皆さんが作って届けてくれたことを入所者さんにお伝えすると、皆さんニコニコしながら、うれしそうに「こかぶが柔らかくて食べやすい」「この白菜は甘くておいしい」等、口々に感想を話され、お孫さんの話される方もおられました。入所者の皆さんの身体と心の栄養にもなったことでしょう。

なかよし保育園の皆さんには、料理の写真を



添えて、お札の手紙を送りました。栄養管理係では、地元の食材をなるべく使用して、個々人に対応したお食事を入所者さんの健康維持や美味しとの声を大事にして作っています。

認知症カフェ



昨年11月28日(日)にゆうゆうカフェを開催しました。コロナの感染者が少なく落ち着いていた時でしたが、通常の開催ではなくお問い合せを頂いた方限定とさせて頂きました。来所された方は皆さん日々悩まれて誰かに聴いて欲しい、相談したいと思っていられっしゃる方ばかりでした。カフェの必要性を強く感じました。今後は感染状況をみながら開催していく予定です。

新入職員紹介



栄養管理係

熊谷 ルミ



昨年、11月より栄養管理係に調理員として勤務しております熊谷ルミです。

色々としらべをおかけする事があるかと思いますが、頑張っってやっていきたいと思いますので、宜しくお願いします。

2階
新年会

3階
新年会